



れいわ ねん がつ にち もく
令和7年12月11日(木)

しまいとしきゅうしょくひ 姉妹都市給食の日

あおもりけん し 青森県つがる市から「ふじ」という品種のりんごを寄贈していただきました。ふじは、果汁が多く、甘味と酸味のバランスがよいりんごです。
ややかたく、「シャクシャク」とした食感が特徴です。感謝の気持ちを大切に、いただきましょう。

つがる市ってどんなところ？

つがる市は、平成17年に1町4村が合併してできた、りんごがとても有名なまちです。春は白いりんごの花がきれいに咲き、秋になると、真っ赤でツヤツヤのりんごがたくさん実ります。
他にも、お米やごぼう、にんにくなど、大地の力で元気に育った農産物がたくさんあります。



白老町とのつながりは？

きゅうもりたむら げん 旧森田村（現・つがる市）出身の平田源三郎氏が、白老村（現・白老町）の村長を務めたことから交流が始まり、平成17年の町村合併によりできた「つがる市」と「白老町」は姉妹都市連携を結びました。
また、毎年白老町ではつがる市の特産品販売会が行われ、たくさんの町民が来場しています。



つがる市特産品即売フェア

ほんじつ こんだて 本日の献立

タンメン
ショーロンポー
りんご
牛乳

ねんじょうむかし 100年以上昔からイギリスでは「1日1個のりんごは医者いらず」ということわざがあります。

りんごには食物繊維とビタミンCがたっぷり。おなかの調子を整えて、風邪に強いからだをつくります。



みんなにおいしく食べてもらえるよう、心を込めて育てています。残さず食べて元気になります。過ごしてくださいね！

